

育てよう！ 緑のカーテン

～ 身近な達人による緑のカーテン育成の秘訣 ～

緑のカーテンは、アサガオ、ゴーヤなどのつる性植物を育て、花や緑を楽しみながら取り組める夏の省エネ対策です。

市民や事業者等の皆様に緑のカーテンに幅広く取り組んでいただききっかけとして、このたび、緑のカーテンの達人※からカーテン育成の秘訣を伝授していただき、手引きとしてまとめました。

※福岡市緑のカーテンコンテストにおいて3回最優秀賞を受賞した応募者をコンテスト殿堂入り者として「緑のカーテンの達人」と認定しています。

福岡市「緑のカーテンの達人」

3年連続

福岡市緑のカーテンコンテスト 団体部門最優秀賞受賞！

私は平成21年より香椎下原公民館の館長を務めており、令和3年度で13年目になります。平成23年より公民館の西日対策で緑のカーテンを育て始め、平成30年度・令和元年度・令和2年度に香椎下原公民館として応募した「福岡市緑のカーテンコンテスト団体部門」で3年連続最優秀賞を受賞することができました。

緑のカーテンを育てることで以前に比べ、公民館事務室のクーラーを使用する時間が短くなり地球温暖化防止に少しでも貢献できているかなと感じています。また、公民館に来館される方々より「カーテンの緑が目にも優しく癒される」などお声をかけていただくことが多くなりました。みなさんに喜んでいただけるのは大変嬉しく、またみなさんの協力があってこそ続けられていると感じています。

市民のみなさんがこの手引きを読まれ、環境のため、地球温暖化防止のために1株からでも緑のカーテンを始めてみようと思っただければ嬉しいです。



伝授してくださったのはこの方！

福岡市香椎下原公民館
館長 長 泰壽 さん

目次

- 緑のカーテンの育て方(ゴーヤ) …P.2
- こんなとき、どうするの？ …P.6
- 緑のカーテンのメリット …P.8



土づくり

準備するもの

- ・ゴーヤ(アサガオ)の苗、又は種
- ・培養土
- ・肥料(元肥)
(できれば、窒素【N】・リン酸【P】・カリウム【K】の成分の割合が等しく低濃度のもの【8-8-8】がおススメ)
- ・プランター
(可能なら深さ40cm以上がおススメ)
- ・ネット(網目は10~16cmがおススメ)
- ・支柱



実の収穫まで楽しめる
ゴーヤを例にして
プランターでの作り方を
中心に教えていただきました！



プランターの場合、土の量が多い方が生育がよくなるため、可能な範囲で大きなプランターを用意するのがおススメ。
1個のプランターにゴーヤの苗2~3株を目安に植えましょう。上手に育てれば、ゴーヤ1株で幅90cm、高さ270cm程度のカーテンになります！

土の準備

- 市販の土を購入する場合は、野菜用の培養土がおススメです。
- プランターに、底が隠れるくらいの鉢底石を敷きます。
- 土はほぐしながらふんわりと入れます。
深さは約30cm程度が目安！
- 肥料の目安は、プランター1つに対して、一握り程度です。土の深くまで混ぜましょう。
- ゴーヤを栽培する途中で土が沈んできたら増し土をしましょう。

達人からのアドバイス

土を再利用することもできます！

- ①古い根や雑草を取り除く
- ②米ぬかや油かすなどを土の容量の5~10%程度加えて混ぜる
- ③握ると塊になるくらいまで水を加える
- ④土をビニール袋に入れ、1~2ヶ月太陽の光をあてて消毒する
- ⑤④に、市販の培養土を混ぜる

ゴーヤの種から苗をつくる

- 種のとがった部分を切り、小皿などにティッシュ等を敷き、水に浸すとよいでしょう。
25~30℃の暗所に2~3日置くと発芽が早まります。

ただし、ゴーヤの種は発芽しにくいので、初めての方は苗を購入したほうが育てやすいです。

苗の購入時期は5月連休あたりがベスト！



達人からのアドバイス

公民館では、苗用のカバーを使用し苗まで育てました。



育苗用のポリポットに1cm程の深さで穴を掘り、発芽した種を2粒植えます。発芽した箇所を上に向けてポットに植えると◎。
本葉が出たら1本に間引き、本葉4~5枚になるまでポットで育てます。この時、ポットにビニールをかぶせて育てると適温を保つことができます。



苗植え・ネット張り・誘引

【5月頃】公民館で育てている苗。葉が黄色になったらすぐに肥料を与えます。元肥用に購入した肥料も追肥に使えます。



苗植え



本葉が4~5枚になったら、根を傷つけないように注意しながら間隔をあけて、プランターに植え替えます。

達人からの
アドバイス

肥料効果を確認しよう！

培養土を購入した場合は、肥料効果が何日持続するか確認しておきましょう。記載された肥料効果持続日数を目安に追肥を行います。



公民館で使用した培養土 ▶

支柱とネット

- ネットの上部はベランダの柵などにしっかり結び付けましょう。
- 下部は、プランターブロックを重しに使うなどし、しっかり固定してください。
- 180cm×180cmのネットでは実がなると総重量が約30~40kgになるため、台風などで倒れないようにしっかりと固定しましょう。

ココがポイント

ネットをピンと張るのもポイント！台風はもちろん、風で揺れないように設置しましょう。ネットの網目が細かすぎると、片づける時手間がかかるので、網目は10~16cmがおすすめです。

ネットに誘引

~子づる、孫づるの誘引で横に広がるカーテンへ~

- つるがネットにうまく絡み、つると葉がネット全体を覆うように*誘引しましょう。
*誘引とは、つるを支柱に結びつけるなどして固定すること。誘引することで、つるを伸ばしたい方向へと導き、植物の形を整えることができます。

- 無理に曲げたり、つるを折ったりしないようにしましょう。つるがネットから離れている場合には優しく誘引しましょう。



達人からの
アドバイス

つるは優しく扱って

つる(巻きひげ)を伸ばして20~30cm程度になったら誘引します。親づるは上方向へ、子づると孫づるは横方向へ、誘引していきます。

もし、誘引する際につるが切れても、そこからまた新しいつるが出てくるので、怖がらずに広げましょう。

自分が広げたい範囲や方向に誘引を続けていくことで、横に広がるカーテンになります。





摘心・追肥・水やり

【6月頃】公民館で育てているゴーヤ。日当たりがいいので成長が早い！



てきしん

摘心のタイミング

親づる(一番太い中心の茎)が1m程度の高さに達するまでに、親づるの先を2~3cm切ること(摘心)を繰り返しましょう。



達人からのアドバイス

摘心は一番のポイント！

緑のカーテンを育てる時に、一番重要なポイントは摘心です！摘心を行うことが、子づるを伸ばし広がりのあるカーテンを作るコツです。

摘心を行わないと親づるが上に伸びるばかりで横に広がらず、綺麗なカーテンにならないので注意！

追肥

購入した土の肥料持続日数を目安に、雌花の一番花が咲いた頃、根元を避け追肥します。

その後も実がなり始めた頃から3~4週間に1回程度定期的に追肥しましょう。

液肥の場合、即効性は高いですが、効果が続かないため、1週間に1回ぐらいのペースで追肥してください。



▲株の周辺に肥料をまきます

達人からのアドバイス

葉色が薄くなったり実が黄色になったら要注意！

目安として実がなり始めたら、一般的に言われているペースよりも少し頻繁(月に1~2回)に、1株あたり10g(一握り)の肥料を株の周辺に施します。葉色が薄くなったり、ゴーヤの実が黄色になった場合は、水不足か肥料不足の可能性が高いため、気をつけて観察を！

水やり

ゴーヤは根から多量の水分を吸い上げるので、晴天の日には1日2回、朝と晩にたっぷり与えましょう。

プランター栽培の場合は、下の穴から水が出てくるまで十分に与えましょう。



達人からのアドバイス

水やりはしっかり朝晩2回！

水やりは緑のカーテンにとって二番目に重要なポイントです。多くの緑のカーテン作りの資料では水やりは日に1回となっていますが、私は朝晩2回の水やりは欠かせません。地面の温度が高い時に水を与えると、水がお湯になり、根を痛めます。朝は涼しいうちに、晩は日が落ちて地面の温度が低くなってから行っています。



【7月頃】公民館で育てているゴーヤ。見事なカーテンになっています！



開花・結実～片付け

摘花・摘果

- 7月ごろになると黄色い可愛い花が咲き始めます。
- 実が成長し続けると、つるや葉に栄養がいかず、成長しづらくなるため、カーテンになるまでは雌花や実は早めに摘み(摘花・摘果)しましょう。



▲雌花は中心部が緑色、黄色の花の下方に小さなゴーヤ。

ココがポイント

早めに摘花や摘果をし、葉を茂らせましょう。
実も収穫したい場合は、カーテンができてから着果させると◎

収穫

- ゴーヤは苗植えしてから約2ヶ月、開花後15～20日で収穫できるようになります。熟して黄色になる前に収穫しましょう。
- 収穫は実の水分が多い午前中がベスト！
- ベランダで育てている場合は、実が風で飛んだり落下しないように注意しましょう！！

市役所ベランダで育てたゴーヤ。台風などで実が落下しないように早めに収穫しました。



◀公民館で収穫したゴーヤ。毎年たくさん採れます！



食べ方メモ

- 未熟果を食用とするゴーヤを美味しくいただく場合、花が咲いてから15～20日頃が収穫時期になります。遅れないように収穫し、ぜひ旬の味を楽しんでください。
- たくさん採れてすぐに食べ切れない時は、スライスにした状態で冷凍したり、乾燥処理しておけば、長期保存ができます。

ヒント ゴーヤ以外で緑のカーテンをつくる

実や花を楽しみながら緑のカーテンに利用できる植物は、ゴーヤの他にもアサガオ、フウセンカズラ、きゅうり、へちま、パッションフルーツなどがあります。

次年度に向けての準備

- 実から種をとるには、実全体が黄色く熟し、破裂したら中から種をとります。
- 熟した実の種は赤いゼリー状のものに包まれているので、水でキレイに洗い流し、風通しの良い場所で陰干しします。
- 乾燥したら密閉容器に入れて、冷蔵庫などで保管しましょう。



完熟ゴーヤの中の赤い種 ▶

ココがポイント

10月になり涼しくなったら、片付けを行います。ネットやプランターは翌年もまた使えるので、枯れ葉やつるを丁寧に外し、保管しておきます。
土をそのまま使おうとすると、土の栄養分がなくなっているため連作障害が出る場合があります。前年育てた植物と同じ科の植物を育てるときは、培養土や腐葉土などを混ぜて使いましょう。
(P.2「土の準備」参照)

教えて！
達人



発芽しなかった… どうすればよい？

ゴーヤの種は果皮が固いので発芽まで時間がかかります。
初めての方は**苗を購入し**、苗から育てることをお勧めします。



▼公民館で種から育てた苗

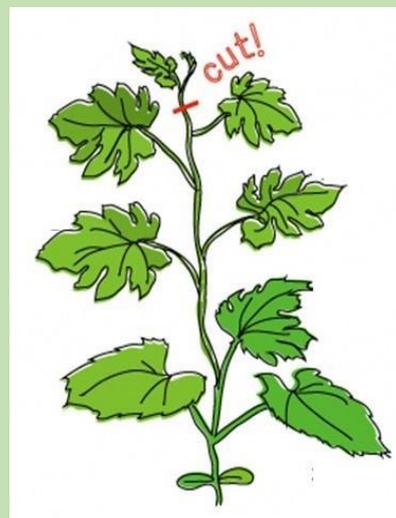


摘心は必要？

必要です。

親づるが1mくらいの高さに伸びてきたら、摘心(つるの先端をカット)をしてください。

摘心をしないと親づるが上に伸びるばかりで、横に広がらず、カーテン状になりません。



猛暑続きで葉に元気がなくなってきたみたい…

まず作付け前に、土の深くにも堆肥を混ぜ根張りを深くさせましょう。

作付け後は、外気温が低い時間帯に水やりを朝夕2回行いましょう。また、液肥を使うと効果的です。

プランターの場合、根周辺に園芸用の棒などをさし、土に穴を開けると土に酸素を供給することができ、根もイキイキしてきます！



プランターの土が低くなってきた…

栽培中に土が沈んでくるので、土を追加(増し土)しましょう。

土を乾きにくくすると同時に根の張るスペースを確保します。
また追肥だけでなく、表土に培養土を足すなどし、株元へ土寄せしましょう。

▶プランターの内側の線を目安にいつも土が満タンに入っている状態が望ましいです。



私が
お答えします



人工授粉したほうが いい？

花の咲き始めは人工授粉をした方がいいです。雌花が咲いた日の朝に、雄花の花粉を雌花につけて授粉させましょう。

6月上旬になってミツバチなどが飛び回るようになれば、不要になります。



▲中心部に黄色の花粉がある雄花。花粉を雌花の中心部(緑色の部分)に授粉させましょう。



▲中心部が緑色の雌花。花の下方に小さなゴーヤが。

葉色が薄くなってきた… ゴーヤの実が黄色になってきた…

葉色が薄くなってきたり、ゴーヤの実が黄色になってきたら水不足か肥料が不足しているサイン。

実がなり始めたら、月に1~2回1株あた10g(1握り)程度の肥料を株の周辺に施しましょう。



▲市役所で育てたゴーヤは途中、葉色が薄くなっていました。その後液肥を施し、復活！！

収穫の目安は？

未熟果を食用とするゴーヤは開花後、15~20日ごろに実がなります。

実の大きさが25cm程度になったら収穫の目安です。



▲毎年たくさん収穫できるので公民館に来館された方々へお配りしています！



▲公民館で育てたゴーヤ。大きく実っています！

長館長おすすめ
夏にぴったりレシピ

ゴーヤの 酢漬け

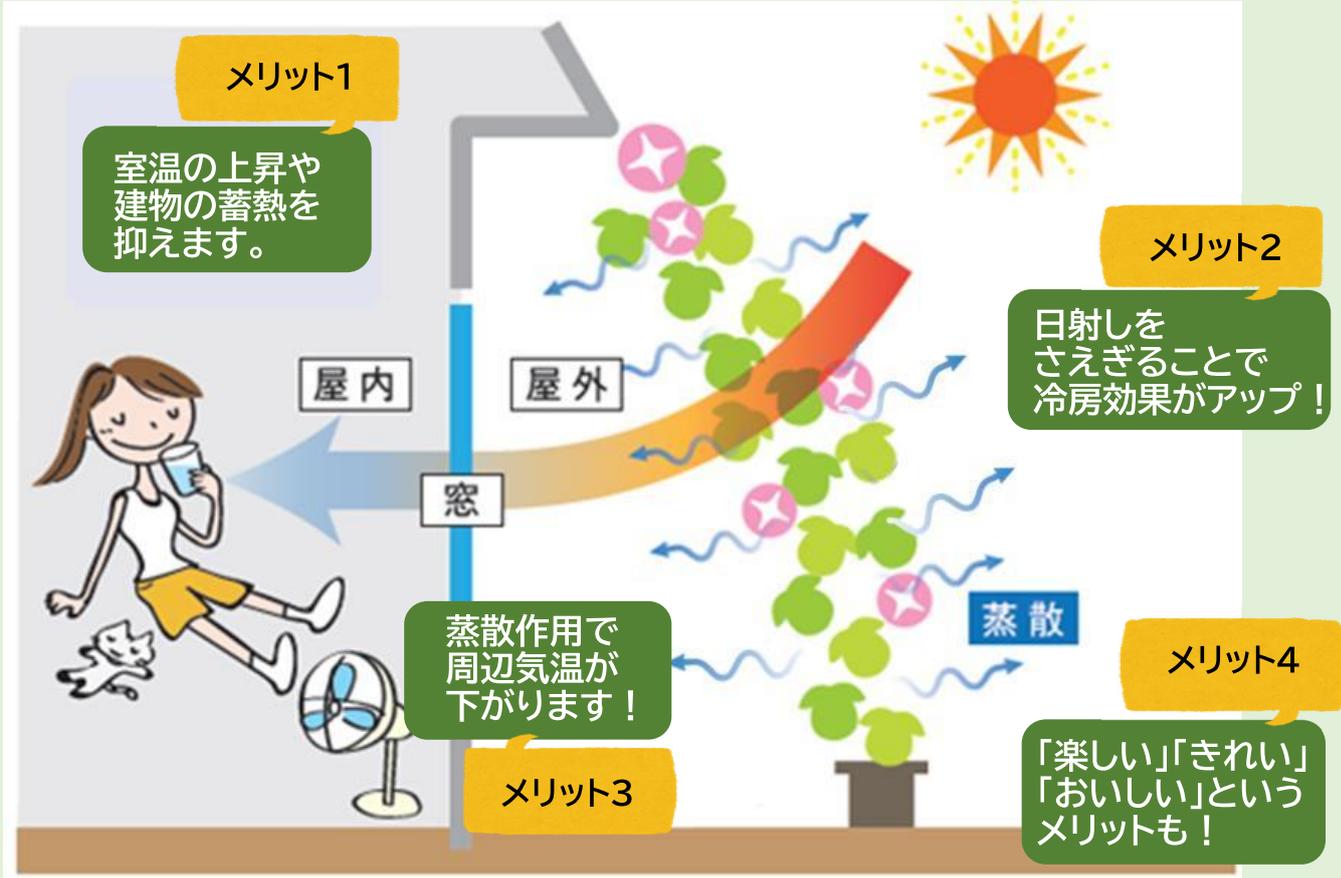
【材料】

- ・ゴーヤ(正味) 500g ※5~6本が目安
- ・酢(純米酢) 90cc
- ・塩 25g
- ・氷砂糖 200g

【作り方】

- ① ゴーヤのヘタを落として縦半分に切り、種とワタを除き、3~5mm幅に切る。
- ② ①に塩を振り、軽く混ぜる。
- ③ ボウルに②を入れ、氷砂糖が上にくるようにのせ、酢を回しかける。
- ④ 食品用ラップをかけ、涼暗所で一晩おく。
- ⑤ 氷砂糖がとけたらよく混ぜて食べる。
- ⑥ お好みでショウガやミョウガの千切りをいれてもよい。

緑のカーテンを設置すると、地球温暖化対策(CO₂削減)、電気代の節約(省エネ)につながります。熱中症対策にもなり夏の健康で快適な暮らしのためにも効果的です。コンポストや雨水も利用すれば、さらに循環型社会にも貢献できます。



市役所本庁舎で平成19年度に実施した調査では、8月の休日(空調非稼働日)の2日間に室内温度の計測した結果、朝顔の繁茂により室内温度が1.4~2.7℃低く抑えられていることを確認しました。

福岡市では、市民や事業者の皆様にご協力いただき地球温暖化対策となる緑のカーテンに幅広く取り組んでいただくことを目的に、緑のカーテン推進事業を実施しています。

福岡市 緑のカーテン

検索

市役所本庁舎でも取り組んでいます！

▼よく見るとカーテンに穴が…
摘心がしっかりできていなかったのかも…



▲おいしいゴーヤがたくさん収穫できました！

発行／令和4年3月

【問合せ先】

福岡市 環境局 脱炭素社会推進課

〒810-8620 福岡市中央区天神1丁目8-1

電話：092-711-4282

F A X：092-733-5592

メール：datsutanso-shakai.EB@city.fukuoka.lg.jp

(達人の役職は令和3年度時点)